

社会資本総合整備計画 事後評価書													令和08年09月28日			
計画の名称	川西市の下水道における快適な暮らしの実現															
計画の期間	令和03年度 ～ 令和07年度 (5年間)												重点配分対象の該当			
交付対象	川西市															
計画の目標	下水道未普及地域の解消及び浸水対策による水害に強いまちづくりにより、市民の快適で安心安全な生活の確保を図る。															
全体事業費（百万円）		合計（A＋B＋C＋D）		49	A	49	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R3当初)	(R5末)	(R7末)
1	下水道未普及人口の低減 未供用開始人口を令和3年度当初の327人から最終目標年度には239人まで減少させる。	327人	282人	239人

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	川西市	直接	-	管渠（ 污水）	新設	未普及解消下水道事業（ 管渠）	整備面積＝20.4ha	川西市	■	■	■	■	■	49		—
											小計						49		
											合計						49		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
川西市上下水道局の下水道事業担当部署により、事業実施状況・指標の達成状況の確認および評価を実施。	令和8年9月
	公表の方法 事後評価後、川西市上下水道局ホームページにて公表する。
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	定量的指標で掲げている最終目標値の達成はできなかったが、污水管渠を整備することにより未普及開始人口が減少し、良好な生活環境の促進を図ることができる。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
引き続き下水道未普及地区の污水整備を促進し、生活環境の改善に取り組んでいく。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	未普及開始人口の減少（327人→239人）		
	最 終 目標値	239人	未普及開始人口の当初現況値の設定誤り（327人→400人）がある。地元からの要望もあり、着手可能な箇所から実施するなど計画を前倒ししたため。
	最 終 実績値	371人	

[参考図面] 水の安全・安心基盤整備（污水）

計画の名称	1 川西市の下水道における快適な暮らしの実現		
計画の期間	令和3年度～令和7年度(5年間)	交付対象	川西市

A7-1 未普及解消下水道事業(管渠)

